

上海レポート

令和3年12月号

Vol. 16



公益財団法人 大阪産業局上海代表処 (大阪府上海事務所)

中国上海市延安西路 2201 上海国際貿易中心 408室 200336 Email osaka@ibo-sh.com.cn
TEL 86-21-6270-1901 FAX 86-21-6270-1351 http://osaka-sh.com.cn

20211206号	デジタル化が進むコスメショップを見てきました	副所長 前田千晶
20211213号	新たなデジタル消費	秘書 孫芸
20211220号	中国の散髪事情	所長 南浦秀史
20211227号	広東省佛山市で開催された水素イベントに大阪ブースを出展しました！	副所長 大山知宏

デジタル化が進むコスメショップを見てきました

中国に来てからショッピングモールを歩いていると、化粧品のブランド実店舗だけでなく、セレクトショップを見かけることが多いです。今回は、数ある化粧品のセレクトショップの中でも、デジタル化に注力する化粧品小売りチェーン「ONLY WRITE(独写)」のお店で購入体験をしてきましたので報告します。

中国の化粧品市場は 2022 年に 5000 億元(約 9 兆円)規模を突破するとされており、化粧品セレクトショップの市場規模も 2020 年に 419 億元(約 7500 億円)となりました。「ONLY WRITE(独写)」は他のセレクトショップ同様、中国国内ブランドのみならず、日本のブランドや海外の有名ブランドの化粧品、美容用品を取り扱っています。中国の新興ブランド商品の取り扱いも多く、価格帯は全体的に安く、客層は若者中心です。

同社の特徴の一つは、商品倉庫と店舗を一体化させ、販売用の商品は倉庫に置き、店頭に出す商品はお試し用のみである点です。これは、化粧品は実際に使って試してみることが強く求められるので、自由に試してもらうことで、購買意欲を高めることができると創業者が考えているからです。これにより、消費者満足度が高まるだけでなく、商品補充や在庫管理を適正に行うことができます。中国の他のセレクトショップでもお試しできるお店は多いですが、販売用商品は店頭に置いているところが多いです。

もう一つの特徴は、一貫してデジタル化されたユーザー管理です。購入したいものがあれば、店頭の QR コードをスキャンして we chat の公式アカウントに登録し、オンライン上で商品を注文、支払いを済ませて、生成された QR コードをカウンターでかざすことで商品を受け取れます。顧客は納得のいくまで自分で試すことができます。また、企業は顧客データを収集することができ、個々の顧客に合ったプロモーションができます。また、顧客自らお試しするので、販売員の削減にも繋がります。このような中国企業の効率的な販売方法は業界を問わず、日本企業の参考になりそうです。



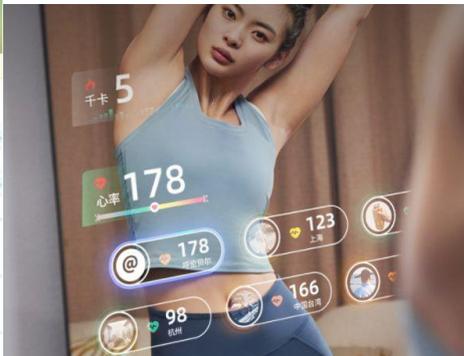
新たなデジタル消費

新型コロナウイルスの影響で、人々の日常の消費スタイルがひそかに変化した。接触の少ない消費方式の需要拡大を背景に、空間を隔てた「非接触」デジタル消費の新たなシーンを数多く生み出してきている。

人々は健康および衛生意識を高め健康に関する消費需要は高まりを見せている。今年の「ダブル 11(11月11日のネット通販イベント)」期間には、オンラインスポーツ・フィットネス商品が消費者に幅広く注目された。国産スマートフィットネス商品「FITURE 魔鏡」(健身鏡)は、多くの若者の新しい人気アイテムになった。この健身鏡があれば、ジムに行かず家でフィットネスができる。値段も対面のプライベートレッスンより安い。企業のデータによれば、今年10月末現在、「FITURE 魔鏡」のユーザー1人あたりの月間利用回数は14.6回で、1回あたりの利用コストは21.6元(約390円)から44.5元(約805円)ほどだ。

今の時期ではオフラインで医療機関を受診すると院内感染などのリスクがあるため、オンラインでの「非接触」受診モデルが消費者に幅広く受け入れられるようになった。現在、「インターネット+医療」により患者はスマートフォンのアプリを通じて予約・受付、受診、会計、病気に関する問い合わせなどすべての診療サービスを利用できるようになった。平安保険のアプリ「好医生」のデータを見ると、昨年の感染症期間だけで、のべ11億1千万人が「好医生」プラットフォームにアクセスし、新規登録ユーザーは10倍増加し、1日あたりプラットフォームアクセス量は普段の9倍に達している。

オンラインフィットネス、オンライン診療のほか、オンラインのライブコマース、「非接触配達」による飲食品注文などのサービスが、ますます多くの消費者の間で人気を集めている。さらに文化・エンターテインメントサービス消費の習慣的ニーズがオンラインへ移行し、オフラインの映画やコンサートなどの消費支出がオンラインデジタルコンテンツの支出に変わり、オンラインの消費規模の拡大を後押ししている。



中国の散髪事情

海外赴任するときに、気になることのひとつに散髪があります。こればかりは見た目を清潔に保とうとすると、やはり一ヶ月に一回は散髪しなければなりません。日本から家庭用のバリカンを持ってこようと本気で思いましたが、一人でカットすることに限界を感じ、早々にあきらめました。今回は、ここ上海の散髪事情について報告します。

中国では、日本のように理容室は男性向け、美容室は女性向け、といった区別はないようです。私が座っている横で普通に女の人もカットしていたりして、少し不思議な感覚になります。

いままで行った一番安いところは、カットのみ20元(約360円)です。スーパーの中であって、散髪用の椅子と鏡があるだけで、美容師が一人で運営しています。客は受付の機械で20元を先に払い、レシートを渡します。カットがおわると、ドライヤーで髪の毛を吹き飛ばしてくれます。この店は子どもの客が多かったりしますが、ここでも普通に女性がカットされていたりします。

次は、同じスーパーの中にあるちょっと上等なお店です。こちらは、カットとシャンプーで 78 元(約 1400 円)です。美容師は複数いて、まず、髪の毛をシャンプーしてからカット、その後は、シャワーで流して、最後に乾かしてくれます。

外国人がよく来るスーパーなので、西洋人も普通にここで散髪してたりします。

最後に紹介するのは、最近、よく行くお店です。こちらは、現地の人が買物をする市場の近くにあります。59 元(約 1000 円)で、マッサージ、シャンプー、カットが含まれます。お店に入ると、鏡のある椅子に案内され、お茶が出ます。女性スタッフが来て肩から首にかけてマッサージをしてくれます。その後、シャンプー、カットです。カットのあと、もう一度シャンプーをしてきて、乾かして終わりです。コスパがよかったので、もう一度行ったところ、2 回目ならと VIP 会員に勧誘されました。600 元(約 1 万円)の前払いカードを購入すると、59 元の散髪代が 38 元になるとの触れ込みです。店員の熱心な勧誘にまけて入会しました。15 回=約 1 年分を前払いしていますから、ほかのお店を探索するのはしばらく先になりそうです。



広東省佛山市で開催された水素イベントに大阪ブースを出展しました！

二酸化炭素(CO₂)を排出しない次世代エネルギーとして、世界的にも大注目の「水素」。ここ中国でも、習近平国家主席が今年 10 月に開催された G20 サミットにおいて、「2030 年までに CO₂ の排出をピークアウトさせ、2060 年までには排出量を実質ゼロにする」と表明するなど、国を挙げてカーボンニュートラルの実現に力を入れており、その実現の一翼を担うことが期待されている水素は、産業面でも急成長の分野となっています。

この水素・燃料電池に関するイベントとしては中国最大規模となる「CHFE2021 中国国際水素エネルギー・燃料電池技術製品展覧会」が、12 月 8 日～10 日の日程で、広東省佛山市で開催されました。佛山市は、商業用の燃料電池自動車(FCV)向け水素ステーションが中国国内で初めて運用されるなど、早い時期から地元政府が水素産業の発展に力を注いできた都市として知られています。

今回の展覧会では、水素・燃料電池関連の府内企業 6 社が出展し、各企業の製品や技術の PR を行いました。出展企業からは「今回の展覧会は、コロナ対策のために 48 時間以内の PCR 検査の証明書が要求されるなど参加のハードルが高かったため、集客が期待していたほどはよくなかった。ただ、そうした条件下でブースに来られる方の目的意識は非常にはっきりしており、結果として質の高い商談に繋がった」といったお話を聞きました。

大阪府上海事務所では、中国で水素関連ビジネスを展開する府内企業の積極的な支援を今後も行っていきます。ご相談等、何かありましたらお気軽に事務所までご連絡下さい。

